

エネルギー・環境の選択肢に関する討論型世論調査 電話（T1）アンケート調査

Q.1 電力を含むエネルギーを選ぶ際に、重視する事柄についてお聞きします。

1から4の事柄について、あなたはどのくらい重視しますか。「もっとも重視しない」を0、「もっとも重視する」を10、「ちょうど中間」を5として、1つ選んでください。

	もっとも重視しない					ちょうど中間					もっとも重視する	意見がない
1. 安全の確保	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99
2. エネルギーの安定供給	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99
3. 地球温暖化防止	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99
4. コスト	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99

Q.1-2 電力を含むエネルギーを選ぶ際に、「安全の確保」「エネルギーの安定供給」「地球温暖化防止」「コスト」の4つのうち、1番重視することは何ですか。次の4つの事柄に1位から3位までの順位をつけてください。

A. まず、1番目に重視することは何ですか。

1. 安全の確保
2. エネルギーの安定供給
3. 地球温暖化防止
4. コスト
5. わからない

B. 2番目に重視することは何ですか。

1. 安全の確保
2. エネルギーの安定供給
3. 地球温暖化防止
4. コスト
5. わからない

C. 3番目に重視することは何ですか。

1. 安全の確保
2. エネルギーの安定供給
3. 地球温暖化防止
4. コスト
5. わからない

Q.2 今から18年後の2030年の原子力発電についてお聞きます。AからCの意見について、賛成ですか、反対ですか。それぞれについて、「強く反対する」を0、「強く賛成する」を10、「ちょうど中間」を5として、1つ選んでください。

A. 「すべての原子力発電所を2030年までに、なるべく早く廃止する」という意見について、「強く反対する」を0、「強く賛成する」を10、「ちょうど中間」を5として、1つ選んでください。

強く反対する					ちょうど中間					強く賛成する	意見がない
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99

B. 「原子力発電所を徐々に減らしていく(結果として2030年に電力量の15%程度になる)」という意見について、「強く反対する」を0、「強く賛成する」を10、「ちょうど中間」を5として、1つ選んでください。

強く反対する					ちょうど中間					強く賛成する	意見がない
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99

C. 「原子力発電所を今までよりも少ない水準で一定程度維持していく(結果として2030年に電力量の20~25%程度になる)」という意見について、「強く反対する」を0、「強く賛成する」を10、「ちょうど中間」を5として、1つ選んでください。

強く反対する					ちょうど中間					強く賛成する	意見がない
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99

Q.3 次のAからCまでのエネルギーや環境政策に関する意見や考え方について、お聞きます。

A. 「原子力発電の安全確保は難しいので、原子力発電は利用すべきではない」という意見があります。もう一方で、「原子力発電の安全確保は可能なので、原子力発電を利用し続けるべき」という意見があります。原子力を「利用すべきではない」を0、「利用し続けるべき」を10、「ちょうど中間」を5として、1つ選んでください。

利用すべきではない					ちょうど中間					利用し続けるべき	意見がない
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99

B. 「地球温暖化対策のためには、コストが高くなっても、再生可能エネルギーや省エネルギーを進めるべきだ」という意見があります。「強く反対する」を0、「強く賛成する」を10、「ちょうど中間」を5として、1つ選んでください。

強く反対する					ちょうど中間					強く賛成する	意見がない
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99

C. 「現在より生活が不便になったとしても、エネルギーや電力の使用量を大幅に減らすライフ・スタイルに変えるべきだ」という考え方があります。「全くそうは思わない」を0、「大いにそう思う」を10、「ちょうど中間」を5として、1つ選んでください。

全くそうは 思わない					ちょうど 中間						大いに そう思う	意見が ない
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99	

Q.4 電力を含むエネルギー問題について、次の情報は、どのくらい信頼できますか。それぞれについて、「全く信頼できない」を0、「大いに信頼できる」を10、「ちょうど中間」を5として、1つ選んでください。

	全く信頼 できない					ちょうど 中間						大いに 信頼できる	意見が ない
a. 政府の情報	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99	
b. 原子力問題専門家の 情報	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99	
c. 電力会社の情報	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99	
d. マスコミの情報	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	99	

Q.5 次のAからCの事柄について、あなたは、どれが正しいと思いますか。1つ選んでください。

A. 震災前の2010年では、日本全体の電力は原子力で、どのくらいまかなわれていたと思いますか。次の中から、1つ選んでください。

1. 約10%
2. 約20%
3. 約30%
4. 約40%
5. 分からない

B. わが国は、京都議定書では、1990年と比べて何%の温室効果ガスの削減義務があると思いますか。次の中から、1つ選んでください。

1. 6%
2. 16%
3. 26%
4. 36%
5. 分からない

C. 再生可能エネルギーの固定価格買取制度の対象にならないものは何だと思いますか。次の中から、1つ選んでください。

1. 太陽光
2. 風力
3. バイオマス
4. コージェネレーション
5. 分からない

◆最後に、今回の調査結果を統計的な処理にかけるために、いくつかおうかがいします。

Q.6 あなたは、男性ですか、女性ですか。

1. 男性
2. 女性

Q.7 あなたは、いま何歳ですか。

1. 20代
2. 30代
3. 40代
4. 50代
5. 60代
6. 70代以上
7. 答えたくない

Q.8 あなたのご職業についてお聞きします。次の5つの中から1つ選んでください。

1. お勤め
2. 自営業
3. 農林漁業
4. 専業主婦やパートをしている主婦
5. 無職
6. その他
7. 答えたくない

Q.9 あなたのお住まいはどこですか。

1. 北海道
2. 青森県
3. 岩手県
4. 宮城県
5. 秋田県
6. 山形県
7. 福島県
8. 茨城県
9. 栃木県
10. 群馬県
11. 埼玉県
12. 千葉県
13. 東京都
14. 神奈川県
15. 新潟県
16. 富山県
17. 石川県
18. 福井県
19. 山梨県
20. 長野県
21. 岐阜県
22. 静岡県
23. 愛知県
24. 三重県
25. 滋賀県
26. 京都府
27. 大阪府
28. 兵庫県
29. 奈良県
30. 和歌山県
31. 鳥取県
32. 島根県
33. 岡山県
34. 広島県
35. 山口県
36. 徳島県
37. 香川県
38. 愛媛県
39. 高知県
40. 福岡県
41. 佐賀県
42. 長崎県
43. 熊本県
44. 大分県
45. 宮崎県
46. 鹿児島県
47. 沖縄県